



門川町教育研究所だより

ふれあい

平成30年1～2月No.9
発行 門川町教育研究所
所長 新原とも子
TEL 63-1566
五十鈴小学校内(教育相談室)

第10回新春子どもの声を聞く会・・・かどがわの未来と夢を語る！



平成30年は1月、2月とも全国的に寒い日が続き、インフルエンザが猛威をふるっています。今回は1月～2月分をまとめてお知らせします。すでに町広報等でご承知のことと思いますが、始めに1月13日に開催された「新春子どもの声を聞く会」の様子をお知らせしたいと思います。会場で直接ご覧になられた方は発表した小中高生にきっと感銘を受けられたことでしょう。第10回という節目を迎えた今回は、発表内容や態度がこれまで以上に充実し堂々としていたように思われます。

発表した児童生徒8名の皆さんです！発表終了後、安田町長から講評を受けました。



発表を終え、会場正面に整列して安田町長の講評を待つ8名の児童生徒の皆さんです。写真右手から発表した順に、

- ①西門川小5年 前田 晃誠 さん
- ②門川小5年 谷口 楓 さん
- ③五十鈴小5年 倉橋 晟介 さん
- ④草川小5年 岩見 駿 さん
- ⑤門川中3年 黒木 桃香 さん
- ⑥門川中2年 松田奈菜美 さん
- ⑦西門川中2年 松田 聖蓮 さん
- ⑧門川高2年 後藤 莉奈 さん

です。発表内容はいずれもすばらしく、門川の子どもたちを誇りに感じました。

①前田晃誠さん



②谷口 楓さん



③倉橋晟介さん



④岩見 駿さん



⑤黒木桃香さん



⑥松田奈菜美さん



⑦松田聖蓮さん



⑧後藤莉奈さん



発表した8名全員が、門川の将来を見据え、自然環境や家族、地域の人たちの幸せを守り、良さを伝え残していくためにどうしていけばよいかをしっかりと発表していました。そして、自分自身の夢や希望を発表し、それを実現するためにこれからどう生きていけばよいかということも話してくれました。こんなにすばらしい子どもたちが門川町で育っていることに、大きな感動と感銘を受けた発表会でした。来年も、ぜひ参加して発表を聞きたいと思います。

平成29年度宮崎県教育機関連絡協議会「研究発表大会」で発表！



研究員が月3回勤務時間終了後、五十鈴小学校内にある町教育研究所に集まり、学力向上を目指してICT活用研究に取り組んできた成果を、先日、県教育研修センターで開催された標記の大会で発表してきました。その様子を一部紹介します。発表のために研究員6名（各校1名）は、昨年11月から発表原稿、発表プレゼンテーションの作成に取り掛かり、何度も練習を重ねてきました。本番では、他の研究機関からも発表内容に高い評価をいただきました。



まもなく発表です。4人とも最後のチェック中です！



20分間の発表を研究員3人が前段・中段・後段の3つに分けて行いました。パソコン担当は最後まで



パソコン担当は西門中吉田先生



前段は門川小鮫島先生



中段は五十鈴小金丸先生



後段は門川中茶園先生

長友研究員の研究発表大会反省から「良かった点」抜粋

- ・町内の校長先生方に事前発表プレゼンを見ていただき修正を加えたことで、原稿とプレゼンの内容も合っており、すっきりと分かりやすい発表になっていた。
- ・発表する先生方が落ち着いてゆっくりと発表していて聞きやすかった。クリックのタイミングもしっかりと合っていた。
- ・質問もいくつか出てきていたが、的確に答えることができていた。
- ・研究の内容を各学校で共有することができており、門川町のどの学校でも実践されていることを発表の中で伝えることができてよかった。

心に残った
本の一節！



「根気」が強くなるコトバ～①「努力は素質を上回り、気力は実力を越える」
大学受験を控えていて、自分に自信がなくなりそうになったとき、先生から頂いたこの言葉で、頑張ることができました。

「根気」が強くなるコトバ～②「基礎を使わない応用はない」

高校の頃、数学の先生がよく言っていた言葉です。現在、私は大学生ですが、大学での勉強やアルバイトを通して、この言葉の大切さを実感しています。

〔出典：TOKYO FM 発行「ありがとう、先生！」より〕

子どもの教育や子育てで、悩んでいませんか？

困った時には、教育相談室に気軽に電話をしてください。

・月曜 13:00～16:00 ・火～木曜 9:00～16:00

（上記は基本時間です。不在の場合もありますので、ご了承ください。）

教育相談室（門川町教育研究所内）
Tel・Fax 63-1566

～～～返信欄（教育研究所便り「ふれあい」へのご意見やご感想をお聞かせください。）～～～

